

令和元年度 事業報告

1. 総会・理事会等開催

(ア) 社員総会の開催

- ① 定時社員総会 開催日 令和元年7月6日(土) Japan Sport Olympic Square 会議室

(イ) 理事会の開催

- ① 第1回理事会 開催日 令和元年6月15日(土) Japan Sport Olympic Square 会議室
- ② 第2回理事会 開催日 令和元年7月6日(土) Japan Sport Olympic Square 会議室
- ③ 第3回理事会 開催日 令和元年8月20日(火) Web 会議
- ④ 第4回理事会 開催日 令和元年10月14日(月) Web 会議
- ⑤ 第5回理事会 開催日 令和元年11月23日(土) Japan Sport Olympic Square 会議室
- ⑥ 第6回理事会 開催日 令和2年4月18日(土) Web 会議

2. 監査会の開催

- ① 令和元年度 会計監査(東邦監査法人) 開催日 令和2年6月15~16日 JCA 事務局
- ② 令和元年度 監査会 開催日 令和2年6月17日 JCA 事務局

3. 上部団体対応

- ① 日本オリンピック委員会(JOC-NF 連絡会議、NF 支援センター会議、YOG 派遣 他)
- ② 日本スポーツ協会(公認指導者登録、ガバナンスコード説明会、新型コロナウイルス対応 他)
- ③ JADA(ドーピング検査事業説明会 他)

4. 全国事務局長会議の開催

令和元年9月5日(木) Japan Sport Olympic Square 会議室

5. 補助事業の申請・実施・報告業務

65事業に対応、約11,200万円

6. 広報活動

- ① ホームページ、SNS の更新維持作業
- ② 記者会見の開催(PACC 直前日本代表チーム会見 他)

7. 協賛企業対応

全農、JAL、ARTISTRY、ニコンエシロール、ミズノ、大会協賛各社

8. 世界カーリング連盟(WCF) 関係 国際大会代表チーム派遣業務、各種宣誓業務等

- ① 派遣対象 WCF 主催大会：世界ミックス選手権・パシフィックアジア選手権・世界ジュニア B 選手権・世界選手権最終予選・世界ジュニア選手権・世界女子選手権
- ② その他の派遣大会：ウィンターゲームズ、カーリングナイトインアメリカ、北京オリンピックテス

トイベント、ユースオリンピック

③ その他：DAP 申請、加盟費支払い

9. 会計業務

日常会計業務、月次(四半期)試算表作成、決算業務、納税、給与支払い、社会保険手続き 他

10. 募金対応

Yahoo! Japan ボランティア募金、毎日アスリートパートナーズ、JAL ネクストアスリートマイル

11. 競技者登録・登録証発行

12. その他

1、 委員会の開催

- ・第1回 令和元年 7月13日 WEB会議
- ・第2回 令和元年 8月25日 WEB会議
- ・第3回 令和元年 9月 6日 集合会議（JCA事務局内 ミーティングルーム）
- ・第4回 令和元年 12月 7日 WEB会議
- ・第5回 令和2年 1月28日 WEB会議
- ・第6回 令和2年 3月28日 WEB会議

2、 規程策定

令和元年度は新たに「役員の謝金及び費用等に関する規程」を策定。（理事会承認施行済み）

3、 既存規程の見直し及び改訂

「定款」「入会・退会に関する規程」の改訂。（総会承認施行済み）

「役員選考規程」、「日当及び謝金に関する規程」の改訂。（理事会承認施行済み）

4、 スポーツ庁制定「スポーツ団体ガバナンスコード」への対応

スポーツ庁が令和元年6月10日に制定したスポーツ団体ガバナンスコードに関してその内容の精査と今後の対応について協議を行い、随時理事会に報告。又令和5年度の「適合性審査」への対応及び毎年実施の「自己説明及び公表」に向けた対応への協議。

5、 コンプライアンス委員会ワーキンググループ改定案について協議

競技者規程及び登録規程等、競技者に関する規程の見直しを行う為に本年度11月に発足した「コンプライアンス委員会ワーキンググループ」の改定案について協議。

6、 登録証の発行（事務局依頼）

登録料の振込みが確認された加盟協会から随時発行。

7、 その他

令和元年9月開催の全国事務局長会議に委員長を派遣。地方団体からの改善要望や懸案事項を理事会に報告。

コンプライアンス委員会からの依頼案件（休会制度、復会制度）について協議、又それに付随する「正会員の入会及び退会に関するガイドライン」の改定に関する協議。

外国籍の競技者登録についてオリンピック参加に関してのJOCの規程やWCFの規程、見解を考慮して協議。

1. 委員会の開催 会議出席

- ・第1回指導普及委員会（主に事業計画の確認および具体的内容の検討）
日時：令和元年7月7日（日）
- ・第2回指導普及委員会（主に事業の進捗状況確認および次年度計画の検討）
日時：令和元年12月8日（日）
会議参加
12月6日（金）スポーツ協会 全国指導者連絡会議
12月7日（土）スポーツ協会 全国指導者研修会

2. 公認カーリング指導員の養成

公認コーチ1 専門科目養成講習会
期日：元年 11月2日（土）～4日（月） 3日間
会場：みちぎんどリームスタジアム
対象：カーリング経験3年以上
参加人数：36名 1名欠席 35名合格

3. JCAカーリングスクール

JCAカーリングスクール1
開催地 東京都 東大和 スケートリンク
開催日 元年 7月 27日（土）
講師 山口剛史 北澤育恵 中嶋星奈 土屋長雄
受講者 初級 41名 中級 25名 合計 66名
JCAスクールカーリング2
開催地 秋田県立スケート場
開催日 元年 10月 26日（土）
講師 両角公佑 土屋長雄 小守林靖一
受講者 一般7名 学生21名 合計28名

4. 元年度表彰者

5月加盟協会より功労者推薦 3名
北海道協会 岩崎 幹雄さん 郡司 栄二さん 長野県協会 砂連尾 佳司さん
7月JCA総会にて功労章受章
8月のスポーツ協会申請に間に合わず 来年度 申請

5. 普及事業

フロアーカール 貸し出し

加盟協会 4か所 他団体貸し出し3か所 入金 40,000円

ブラシ購入

DAP申請により スクール用ブラシ購入 3社による見積もりの結果石田スポーツに決定
ブラシ80本 355,200円 バック8個 49,600円 スライダー10個 28,000円
送料 147,800円 消費税 57,740円 合計 6,35,140円

6. 2019世界ミックス選手権日本代表選考会

開催場所 青森県 みちぎんどリームスタジアム
開催日 8月22日(木)～26日(日)
参加チーム 15チーム 各ブロック3チーム

1位：TEAM北海道(北海道カーリング協会)

2位：チームAOKI(北海道カーリング協会)

3位：岡山CA(岡山県カーリング協会)

※2年度より競技委員会にて開催

7. スクール、養成講習会開催アンケート

今回のアンケート結果

新制度	JCA スクール	JCA ミニスクール	スタートコーチ	コーチ1	コーチ2	コーチ3
2020年度	神奈川県/銀河アリーナ 長野県/軽井沢		岩手県/盛岡市 長野県/軽井沢	長野県/軽井沢		
2021年度				岩手県/盛岡市	長野県/軽井沢	
2022年度	長野県/軽井沢		長野県/軽井沢	長野県/軽井沢		
2023年度						長野県/軽井沢
2024年度	長野県/軽井沢		長野県/軽井沢	長野県/軽井沢		

8. 公認指導者養成講習新制度の準備

スタートコーチ

2年度から新制度によりスタートコーチを開催
新カリキュラム作成。

- ・日本選手権大会その他の競技大会の開催
- ・競技力向上事業の実施及び調査研究
- ・審判員の資格認定
- ・国際競技大会等の開催並びに国際競技大会への代表参加者の選定及び派遣

①競技委員会の開催

- ・ 第1回Web会議
日 時：2019年5月30日（木） 出席者：競技委員 10名
- ・ 第1回委員会（A級審判員合同会議）
日 時：2019年9月28日（土）～29日（日）
場 所：北海道札幌市 北海道立総合体育センター研修室
出席者：競技委員13名、A級審判員等20名（内6名競技委員） 計27名（実数）
- ・ 第2回委員会
日 時：2019年10月19日（土）
場 所：福岡県：福岡市 リファレンスはかた近代ビル 出席者：競技委員 11名
- ・ 第2回Web会議
日 時：2020年3月6日（金） 出席者：競技委員 11名
- ・ 第3回委員会
日 時：2020年4月11日（土）
場 所：Web開催 出席者：**競技委員 13名**

②審判員検定講習会及び研修会

- ・（A級研修会） 27名参加
日 時：2019年9月28日（土）～29日（日）
場 所：北海道札幌市 北海道立総合体育センター研修室
- ・ A級検定講習会（隔年実施～来年開催）
開催日程：2019年9月7日（土）～8日（日）
開催場所：東京都開催 ジャパンスポーツオリンピックスクエア
受講者：2名
- ・（B級）検定講習会
開催日程：2019年11月9日（土）～10日（日）
開催場所：北海道妹背牛町：妹背牛町カーリングホール（日本jr選手権）
受講者：1名
- ・（C級）検定講習会
開催日程及び場所 各都道府県協会にて決定のうえ実施

・アイスメイク講習会

開催日程：2019年9月25日（水）～26日（木）

開催場所：北海道札幌市：どうぎんカーリングスタジアム

受講者：20名

・審判部会議

開催日程：2019年9月29日（日）

開催場所：北海道札幌市：北海道立総合体育センター研修室

参加者：7名

③各種大会の開催結果

○第15回日本車いすカーリング選手権大会

開催期間：2019年5月24日（金）～26日（日）

開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム

参加チーム：6チーム 北海道3、本州3開催結果

順位	チーム名
優勝	北見フリーグス（北海道）
第2位	チーム長野（長野県）
第3位	札幌プレイブス（北海道）

○第28回日本ジュニアカーリング選手権大会

開催期間：2019年11月5日（火）～10日（日）

開催場所：北海道妹背牛町 妹背牛町カーリングホール

参加チーム：男女各8チーム（北海道：3 東北：1 関東中部：2 西日本：1 開催地：1）

順位	男子	女子
優勝	札幌国際大学（北海道）	SC 軽井沢クラブ Jr.b（長野県）
第2位	札幌ジュニア（北海道）	札幌協会（北海道）
第3位	常呂ジュニア（北海道）	SC 軽井沢クラブ Jr.a（長野県）

○第10回全日本大学対抗カーリング選手権大会

開催期間：2019年11月29日（金）～12月1日（日）

開催場所：北海道札幌市 どうぎんカーリングスタジアム

参加チーム：男子9チーム、女5チーム

順位	男子	女子
優勝	札幌学院大学（北海道）	北海道大学（北海道）
準優勝	東京農業大学（東京都）	北見工業大学（北海道）
第3位	北海道大学（北海道）	札幌学院大学（北海道）

○第15回全国高等学校カーリング選手権大会

開催期間：2020年1月30日（木）～2月2日（日）

開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム

参加チーム：男子5チーム（北海道：1 東北：1 関東中部：1 西日本：1 開催地：1）

女子5チーム（北海道：1 東北：1 関東中部：1 西日本：1 開催地：1）

順位	男子	女子
優勝	青森県選抜	北海道選抜
第2位	東北選抜	東北選抜
第3位	長野県選抜	青森県選抜

○令和元年度日本カーリング選手権大会出場決定戦（男女）

開催期間：2020年2月7日（金）

開催場所：長野県軽井沢町 軽井沢アイスパーク

参加チーム：男女各5チーム

ブロック代表チーム（北海道1 東北1 中部1 関東1 西日本1）

	男子	女子
出場決定	北海道大学(北海道)	チーム東京(関東)

○第37回全農日本カーリング選手権大会（男女）

開催期間：2020年2月8日（土）～16日（日）

開催場所：長野県軽井沢町 軽井沢アイスパーク

参加チーム：男女各9チーム

- ・ブロック代表チーム（北海道1 東北1 中部1 関東1 西日本1）5
- ・前年度優勝、準優勝（強化チームA・B）2
- ・ワールドカーリングツアー（WCT）最上位チーム1
- ・ワイルドカードチーム1（日本カーリング選手権大会出場決定戦）

順位	男子	女子
優勝	コンサドーレ（前年度優勝）	LOCO SOLARE（前年準優勝）
準優勝	TM 軽井沢（WCT）	中部電力（前年度優勝）
第3位	SC 軽井沢クラブ（中部）	北海道銀行（WCT）

○第13回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会

開催期間：2020年2月25日（火）～3月1日（日）

開催場所：北海道札幌市 どうぎんカーリングスタジアム

参加チーム：21チーム（前年度優勝1 前年度準優勝1 強化枠4

北海道：3 東北：3 関東：3 中部：3 西日本：3）

順位	チーム名
優勝	松村・谷田（強化委員会推薦）
第2位	藤澤・山口（前年度優勝）
第3位	吉田・清水（強化委員会推薦）

○第17回日本シニアカーリング選手権大会 ～ **新型コロナウイルスの影響により中止**

開催期間：2020年3月5日（木）～8日（日）

開催場所：北海道北見市常呂町 アドヴィックスカーリングスタジアム

参加チーム：男子：北海道4、東北2、**関東中部2**、**西日本1**、開催地1 計10チーム

女子：北海道2、東北2、**関東中部2**、**西日本1**、開催地1 計8チーム

④その他の大会

○2019軽井沢国際カーリング競技大会〈ワールドツアー〉

開催期間：2019年12月18日（水）～22日（日）

開催場所：長野県軽井沢町：軽井沢アイスパーク

参加チーム：男子15、女子12チーム

順位	男子	女子
優勝	Yuta Matsumura (JPN)	Anna Sidorova (RUS)
第2位	Niklas Edin(SWE)	Satsuki Fujisawa (JPN)
第3位	John Shuster (USA)	Roth Nina Roth (USA)

⑤その他

○審判員検定等について

- ・A級検定講習会未開催（次回R3年度）。
- ・審判確保に向けて各地域協会でのB・C級審判員確保を推進。
- ・C級審判員の登録番号及び受験資格について
現在は、特に統一した番号の付し方をしていない状況であり、管理が不十分である。
全国統一の番号を付し、日本協会で一括管理できるような方法を検討（継続）。
受験資格を16歳以上。

○審判部の設立

A級審判員・競技委員で構成した組織で結成。

○チームコーチの資格について

平成28年度よりコーチは資格保有者以外の者を認めていない（海外コーチは別途協議）。
選手と兼任及び複数チーム兼任コーチについて再検討

○競技規則の改正について

2018年11月（桃色）を制作（1500部）～2020,4増刷

○審判役員のユニフォームについて

JCAにて購入し、大会開催時に審判へ貸与（個人購入希望者へは別途対応）

○日本代表、オリンピック代表決定方法、日本選手権の開催時期及び4年間スケジュールについて

競技委員会・強化委員会・アスリート委員会が協力しプロジェクトチームで検討し一定の方向性を決定
<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/keieisien02/19010203>

○登録漏れ選手の日本選手権への出場について

未登録選手の出場についてはいかなる理由であっても認めない。
各都道府県協会は地区大会の時点で選手の資格の確認を行うなどの対応をお願いしたい。

○通年型ホールの活用と強化

今後通年型屋内施設を活用した大会の開催を検討するなど、新しい形で日本チーム全体の強化していくことが必要。強化委員会との連携により夏期間のJCA公認大会（参加者負担の大会）などを検討・提案していく。

1. 令和元年度強化事業の目標と成果

令和元年度強化事業の目標は、1) 2020年世界女子カーリング選手権大会メダル獲得、2) 2020年世界男子カーリング選手権大会メダル獲得、3) 2020年世界ミックスタブルスカーリング選手権大会メダル獲得、4) 2020年世界ジュニアカーリング選手権大会男女プレーオフ進出、5) ユースオリンピック冬季競技大会(2020/ローザンヌ)メダル獲得、であった。強化方針は、各カテゴリーの強化チームを海外強化合宿に派遣し、国際競技力を向上させることであった。2020年世界選手権大会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、目標達成に関して評価することは難しい。強化チームは男女ともに海外強化合宿を複数回実施することで国際競技力向上を図り、北京冬季オリンピックに向けての強化は順調に進んでいると評価できる。

1) 女子カーリング

2020年世界女子カーリング選手権大会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。2019年パシフィックアジアカーリング選手権大会は、中部電力が出場し、2位となった。2019-20ワールドカーリングツアー(WCT)ランキングに8位以内2チーム、20位以内1チームがランクされた(令和2年2月3日現在)。世界選手権大会を除き、強化戦略プランのマイルストーン(年度目標)は達成できたといえる。女子強化チームA~Cの4チームは、それぞれ海外強化合宿を複数回実施し、WCT等の国際大会11~14大会に出場し、国際経験を積んだ。強化戦略プランに基づいて計画通りに強化することができたと評価できる。

2) 男子カーリング

2019年パシフィックアジアカーリング選手権大会はコンサドーレが出場し、2位となった。2020年世界選手権大会予選に同チームが出場したが、3位となり、2020年世界男子カーリング選手権大会の出場権を獲得できなかった。2019-20年WCTランキングに20位以内に1チーム、50位以内に2チームランクされた(令和2年2月3日現在)。強化戦略プランの年度目標は、一部達成できたといえる。強化チームAのコンサドーレはWCT等の国際大会10大会以上に出場し、国際試合経験を積み、計画通りに強化することができたと評価できる。今後の日本代表としての課題には、重要な国際大会に合わせたコンディショニングや難しいアイスに対応する戦術の柔軟性があげられる。

3) ミックスタブルスカーリング

2020年世界女子カーリング選手権大会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったので、目標達成度は評価できない。強化チームA・Bおよび強化委員会推薦チーム4チームがMDハイパフォーマンスチームとして、第13回日本ミックスタブルスカーリング選手権大会に出場した。6チームすべてがプレーオフに進出し、1~3位に入賞したことは評価できる。今後もこの強化方針を継続する。

4) ジュニア

女子カーリング 2019年世界ジュニアBカーリング選手権大会にSC軽井沢 Jr.bが出場し、優勝した。2020年世界ジュニアカーリング選手権大会に同チームが出場し、4位入賞し、目標を達成できた。

男子カーリング 2019年世界ジュニアBカーリング選手権大会に札幌国際大学が出場し、5位となった。2020年世界ジュニアカーリング選手権大会の出場権を獲得できず、目標を達成できなかった。

ジュニア夏季国内合同強化合宿を実施し、アンチドーピング、コンプライアンス、体カトレーニング等の研修、大会形式での試合を行った。男子ジュニア強化Aの札幌国際大学はアメリカとカナダで海外強化合宿を実施し、国際試合経験を積んだ。また、ジュニア強化B(男子・女子)が中国での海外強化合宿を実施し

た。今後のジュニア強化の課題として、海外強化合宿による国際大会での経験の増加とメンタル面での準備があげられる。

5) ユースオリンピック

ユースオリンピック冬季競技大会（2020/ローザンヌ）には、選考会で選出された4名（前田、中原、田畑、小林）が日本代表として参加した。ミックスカーリングで準優勝、ミックスダブルス（小林/FRA）で4位入賞し、目標を達成することができた。海外強化合宿として2020年世界ミックスカーリング選手権大会に出場して国際大会の経験を積み、国内強化合宿を複数回実施するなど、一年近い継続的な強化活動が結実した形となった。

2. 強化事業

1) 日本代表チーム派遣

(1) 2019年パシフィックアジアカーリング選手権大会

令和元年11月2～9日、中国、深圳

女子 準優勝、男子 準優勝

(2) 2019年世界ジュニアBカーリング選手権大会

令和元年12月10～18日、フィンランド、ロホヤ

女子 優勝、男子 5位入賞

(3) ユースオリンピック冬季競技大会（2020/ローザンヌ）

令和元年1月10～19日、スイス、ローザンヌ

ミックス 準優勝、ミックスダブルス（小林/FRA） 4位入賞

(4) 2020年世界選手権大会予選大会

令和元年1月13～18日、フィンランド、ロホヤ

男子 3位入賞

(5) 2020年世界ジュニアカーリング選手権大会

令和元年2月14～23日、ロシア、クラスノヤルスク

女子 4位入賞

(6) 2020年世界女子カーリング選手権大会

新型コロナウイルス感染症の影響で中止

(7) 2020年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会

新型コロナウイルス感染症の影響で中止

2) 海外強化合宿

別紙参照

3) 国内合同強化合宿

(1) 夏季国内合同強化合宿

令和元年7月10日～13日、アドヴィックス常呂カーリングホールほか

(2) 夏季国内ジュニア合同強化合宿

令和元年8月13日～18日、アドヴィックス常呂カーリングホールほか

(3) 冬季国内合同強化合宿

令和元年12月16日～22日、軽井沢アイスパーク

4) 日本代表選考会

- (1) 2020年ユースオリンピック冬季競技大会日本代表選考合宿
平成31年4月18～21日、どうぎんカーリングスタジアム

3. 強化委員会活動

- 1) 第1回強化委員会 令和元年5月18日、ルノアール四谷店3階
- 2) 第2回強化委員会 令和元年6月25日、ウェブ会議室
- 3) 第3回強化委員会 令和元年9月2日、ウェブ会議室
- 4) 第4回強化委員会 令和元年12月23日、ウェブ会議室
- 5) 第5回強化委員会 令和2年2月29日、中止
- 6) 第6回強化委員会 令和2年4月9日、ウェブ会議室

以上

1. 委員会開催

第一回委員会 2019年10月14日(WEB会議)

第二回委員会 2019年11月24日(集合会議、Japan Sport Olympic Square 会議室)

2. ドーピング検査事業

- ・第37回日本カーリング選手権大会(土屋)
- ・第13回MDカーリング選手権大会(谷) COVID-19のため中止

3. アンチドーピング教育、啓発事業

①講習会

2019年4月20日 ユースオリンピック日本代表合宿(高橋)

2019年8月16日 JCA 夏季国内ジュニア合同強化合宿(JADA 派遣講師)

2019年7月10日 ナショナルチーム、JCA 強化指定合宿(JADA 派遣講師)

2020年1月30日 全国高等学校カーリング選手権大会(中谷)

②ブロック大会での情報提供(JADAからの「FAIR PRIDE ガイド」、「違反例から学ぶ」、医科学委員会作成の「アンチ・ドーピング情報提供資料」を配布

北海道ブロック

- ・2020年1月15日 北海道カーリング選手権大会(高橋)
- ・2020年1月30日 北海道MDカーリング選手権(谷)

東北ブロック

- ・2020年1月11日～13日東北カーリング選手権(宮原)
- ・2020年1月25日～26日東北MDカーリング選手権大会(梅村)

中部ブロック

- ・2020年1月23日～26日中部カーリング選手権大会(土屋)
- ・2020年1月11日～12日中部MDカーリング選手権大会(土屋)

関東ブロック

- ・2020年1月17日～19日関東選手権大会(宿岩、土屋)
- ・2020年2月1日～2日関東MDカーリング選手権大会(土屋)

西日本ブロック

- ・2019年12月21日～23日西日本選手権大会(西岡)

③2019年度アンチ・ドーピング情報提供資料を作成(高田)

④JADAからのPLAY TRUE アスリートガイドの配布

⑤アウトリーチ(横断幕、バナーの掲載)

第37回日本カーリング選手権大会

第13回MDカーリング選手権大会

4. 講習会、会議への参加と情報提供

- ①ドーピング検査室および「スポーツにおけるサプリメントの製品情報公開の枠組みに関するガイドライン」に関する説明会(2019年4月26日)佐藤、竹川
- ②スポーツ庁委託事業アンチドーピングフォーラム2019(2019年6月27日)佐藤
- ③NF-Rep 向けのドーピング検査業務に関する説明会(2019年7月12日)佐藤、谷、土屋
- ④アンチ・ドーピング教育・啓発会議(2019年11月14日)佐藤
- ⑤2019年度アンチ・ドーピング定期研修会
 - ・アンチ・ドーピングの基本ルール(2019年7月5日)高岡、宿岩
 - ・禁止表国際基準の変更点・TUE申請における注意点(2019年12月20日)佐藤、高岡
 - ・国内におけるアンチ・ドーピング規則違反の事例について(2020年2月21日)土屋
- ⑥2019年度アンチドーピング教育活動者向け講習会
 - (2019年5月24日)宿岩
 - (2019年6月1日)梅村、高橋、竹川、谷
- ⑦2019年度アンチ・ドーピング教育活動者への情報提供(WEB配信)(2020年2月28日~3月27日)
- ⑧令和元年度日本体育協会加盟団体スポーツドクター代表者協議会(2020年3月7日) COVID-19のため中止
- ⑨令和元年度アスレチックトレーナー連絡会議(2019年12月14日)高橋
- ⑩情報提供
 - ・2019年3月27日「ドーピング防止活動に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針」(スポーツ庁)
 - ・2020年1月30日「検査及びドーピング調査に関する国際基準の改定(比重と尿量)について」(日本アンチドーピング機構)
 - 尿量が150ml以上の尿検体の場合、比重が1.003以上を適正な比重(新基準)
 - 尿量が90ml以上150ml未満の場合、1.005以上を適正な比重(従来通り)
 - 2020年3月1日から運用開始
 - ・2020年3月26日「アンチ・ドーピングにおける新型コロナウイルス対応に関するQ&A」について(日本アンチドーピング機構)

5. JADA 加盟団体のアンチ・ドーピング体制に関するアンケートの回答

6. 疾患別使用可能薬リスト作成

7. TUE 申請について作成

8. 日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト資格取得(中谷)

1、委員会の開催

- 以下の日程にて web 会議を開催した。
令和元年 5月26日(日)、6月23日(日)、7月28日(日)
8月28日(水)、9月24日(火)、10月28日(月)
11月28日(木)、12月27日(木)
令和2年 1月31日(金)、2月24日(月)、3月26日(木)
4月24日(金)

2、内部通報窓口の設置

- 令和元年7月 協会ホームページに内部通報窓口を開設

3、理事会への上申

- 令和2年4月18日 運営規則、競技者規程、登録規程の一部改定案及び、競技者規程細則の廃止を上申(web 理事会)

4、理事会への提出

- 令和2年4月18日 2020年度事業計画案及び予算案を提出(web 理事会)

5、上部団体等の開催するコンプライアンス関連講習会等への参加

- 令和元年9月3日 日本スポーツ協会主催のガバナンスコード説明会に出席(山中委員、野藤委員、大澤委員)
- 令和元年12月17日 第一東京弁護士会主催のスポーツ法における近時のトピック研修会に出席(山中委員、初瀬委員)

6、コンプライアンスに関するセミナーの開催

- 令和元年7月11日 令和元年度夏季合同合宿において、コンプライアンス研修を実施。(山中委員、初瀬委員、大澤委員)
- 令和元年8月 ジュニア強化合宿において、コンプライアンス研修を実施。(初瀬委員、高橋委員)
- 令和元年11月23日 理事会において、役員対象のコンプライアンス研修を実施(山中委員、初瀬委員)

7、日本スポーツ協会公認上級指導員養成講習会における「コンプライアンス&ガバナンス」講習の実施

- 令和元年11月 日本スポーツ協会公認上級指導者養成講習会でコンプライアンスセミナーを実施。(浪岡委員)

8、ワーキンググループの立ち上げ

- 令和元年 11 月 登録規程等の改訂に関するワーキンググループの顔合わせを実施（本橋氏、青木氏、清水氏、松本氏（総務委員長）、山中委員初瀬委員、浪岡委員が出席）
- 令和元年 12 月 第 2 回ワーキンググループ web 会議を開催
（本橋氏、青木氏、清水氏、松平氏（副会長）、浪岡委員、大澤委員、土屋委員、野藤委員、山中委員、初瀬委員、湯浅委員、高橋委員、長谷川委員長が出席）

9、新委員の加入

- 令和元年 8 月 土屋志保氏が新委員として当委員会に加入

10、その他

- 令和 2 年 3 月 JSCからの「倫理コンプライアンス団体運営規程整備状況調査」に回答提出

1. 実施概要

環境特別委員会を設置し、カーリング競技に関わる全ての人々（選手・スタッフ・観客等）に対して環境保全活動に対する意識の向上を促すことを目的とし、各種の啓発活動に取り組んだ。

2. 令和元年度事業活動

- * 環境特別委員会集合会議を開催・令和元年 7 月 6 日（土）JSOS 14 階会議室
- * カーリング施設への環境啓発ポスター掲示
- * 主催大会等主要大会において環境横断幕を掲出
- * 主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフによる環境保全活動
- * JOC スポーツ環境専門部会の会員としての活動

3. 具体的な活動実施内容とその成果

① カーリング施設の環境啓発ポスター掲示

以下の全国のカーリング専用ホールへ環境啓発ポスターを掲示した。

- ・ とうぎんカーリングスタジアム（北海道）
- ・ アドヴィックス常呂カーリングホール（北海道）
- ・ 妹背牛町カーリングホール（北海道）
- ・ 北海道立サンピラーパークカーリング場（北海道）
- ・ みちぎンドリームスタジアム（青森県）
- ・ みちのくコカコーラボトリングリンク（岩手県）
- ・ 新潟アサヒアレックスアイスアリーナ（新潟県）
- ・ 軽井沢アイスパーク（長野県）
- ・ カーリングホールみよた（長野県）

② 主催大会等主要大会において環境横断幕「来たときよりもキレイに」を掲出し環境意識の向上を図った。

③ 主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフによる環境保全活動

以下の主催大会等主要大会にて、大会参加者・スタッフによるゴミの分別回収を徹底し、環境保全への意識の向上を図った。

- ・ 第 15 回日本車いすカーリング選手権大会
令和元年 5 月 24 日～26 日（みちぎンドリームスタジアム）
- ・ 第 28 回日本ジュニアカーリング選手権大会
令和元年 11 月 5 日～10 日（妹背牛町カーリングホール）
- ・ 第 10 回全日本大学対抗カーリング選手権大会
令和元年 11 月 29 日～12 月 1 日（とうぎんカーリングスタジアム）
- ・ 第 15 回全国高等学校カーリング選手権大会
令和 2 年 1 月 30 日～2 月 2 日（みちぎンドリームスタジアム）
- ・ 第 37 回全農日本カーリング選手権大会

令和2年2月8日～16日（軽井沢アイスパーク）

- ・第13回全農日本ミックスタブルスカーリング選手権大会

令和2年2月25日～3月1日（どうぎんカーリングスタジアム）

- ・第17回日本シニアカーリング選手権大会（中止）

令和2年3月5日～8日（アドヴィックス常呂カーリングホール）

- ・2019 軽井沢国際カーリング競技大会

令和元年12月（軽井沢アイスパーク）

- ④ JOC スポーツと環境・地域セミナーへ参加(千葉市) 令和元年10月20日 平間

4. 具体的成果と今後の課題

環境啓発ポスター掲示、環境横断幕掲出等環境保全活動等の取り組みが地味にはあるが継続的に実施され、関係者各位の環境意識に着実に浸透してきている。今後、環境特別委員会の活動内容をより充実させ、大会に留まらずカーリング競技に関わる全ての人々に対して環境保全意識の向上を高める施策を検討していきたい。

5. 令和元年度 環境特別委員会 決算

第1回委員会交通費 29,326円

JOC スポーツと環境・地域セミナー交通費 2,470円

合計 31,796円

1. 日本選手権大会

第37回全農日本カーリング選手権大会（軽井沢アイスパーク）・第13回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会（どうぎんスタジアム）での業務報告（事務局と連携して行った）

①以下の対応を行った

- ・事前現場打合せ
- ・運営マニュアルの作成
- ・会場レイアウト
- ・全体スケジュール
- ・会場運営
- ・式典運営
- ・メディア対応
- ・NHK 対応
- ・YouTube 対応
- ・協賛社の募集と対応
- ・パンフレット・ID の作成
- ・ホームページの管理・運営
- ・SNS（Facebook、Twitter、Instagram）での情報発信
- ・公式記録写真の撮影管理
- ・チケット販売
- ・新型コロナウィルス対策 ※日本ミックスダブルス選手権大会は無観客で開催

2. 第38回全農日本カーリング選手権大会（新横浜スケートセンター）の開催準備

①開催提案と会場視察、意見交換を以下の団体と行った

2019年5月9日 2019年7月6日 2020年2月17日 2020年3月19日

- ・新横浜スケートセンター
- ・新横浜プリンスホテル
- ・横浜市体育協会
- ・横浜市民局スポーツ統括室
- ・横浜銀行アイスアリーナ

※3月20日以降、4月は新型コロナウィルスの影響で打ち合わせが中止になっている

②2019年12月23日 横浜市林市長を表敬訪問

3. JOC/NF マーケティングフォーラムへの参加

2019年11月27日

4. 委員会の開催

2020年4月29日 WEB 会議

事業報告

第1回アスリート特別委員会

日時：令和元年7月8日（月）19：30～

場所：WEB会議

- 内容：
1. JCA 総会、理事会報告
 2. JCA ホームページ活用
 3. 7/12 9：00～11：00 強化合宿での強化委員会からの依頼
 4. 本年度キッズクリニック開催の中止と代案
 5. 女性アスリート支援活動
 6. 今後の委員会の方向性 アスリートの定義

JCA 強化合宿への協力

日時：令和元年7月12日（金）9：00～11：00

場所：ノーザンアークリゾートホテル

内容：JCA 強化合宿（座学）

JCA ホームページ活用等の選手からのヒアリング（担当：橋本委員）

国際特別委員会より（LINE）

WCF での議題の一つ、公式戦 10 エンドから 8 エンドへ縮小についてのアスリート特別委員会での意見

第2回アスリート特別委員会

日時：令和元年10月8日 21：30～

場所：WEB会議

- 内容：
1. 作業グループ分け ①ホームページ
②情報発信
③女性アスリート支援
④普及
 2. 競技委員会より 競技者規定に関する特別委員会の意見
 3. 集合会議の日程について

事務局より（LINE）

女性アスリート支援の内容等に関する特別委員会の意見

マーケティング特別委員会より（LINE）

2021 年日本選手権の宿泊等に関する特別委員会の意見

第3回アスリート特別委員会

日時：令和元年 12月 14日（土） 13：00～

場所：集合会議①

- 内容：
1. 作業グループ分けの活動について
 2. 競技委員会より 選手、コーチ兼任の在り方について
 3. 次年度委員の選定について

日時：令和元年 12月 17日（火）

場所：集合会議②

- 内容：
1. 作業グループ分けの活動について
 2. 競技委員会より チームコーチの資格基準についての特別委員会の意見
 3. 次年度委員の選定について

事務局より（LINE）

日本 MD 時の授乳室設置に関する特別委員会の意見

第4回アスリート特別委員会

日時：令和2年4月3日（金） 21：30～

場所：WEB 会議

内容：令和元年度事業報告・決算
令和2年度事業予定・予算案

令和2年度からのアスリート特別委員会委員長を橋本祥太郎とする。
委員会メンバーの変更（阿部晋也から松村雄太に交代する。）

令和元年度アスリート特別委員会収支決算

予算 200,000 （円）

支出	12/14	会議費（貸会議室）	18,560
	12/17	会議費（貸会議室）	1,830
	12/14	交通費	148,200
	12/17	交通費	9,108
合計			171,318

1. JCA 各委員会との連携
 - ・ WCF 総会等に向けた JCA 意思確認
2. PACC2020 誘致関連
 - ・ 稚内市、WCF との調整（楠井委員を稚内派遣）
3. 委員会開催
 - ・ 集合会議（2019/04/14）
4. WCF 関連会議への評議員派遣
 - ・ WCF 総会（2019/09/04-06@Cancun, Mexico）：ジョンストン委員、木下委員
 - ・ PA Zone Meeting（2019/11/07（PACC@深圳, China 時））：ジョンストン委員
 - ・ Open Meeting（2020/04/03,04（WMCC@Glasgow, Scotland 時））：開催中止
5. JOC 対応
 - ・ JOC/NF 国際フォーラム（小高委員出席）
 - ・ その他各種問い合わせ対応、調査票作成など。
6. WCF 関連人事
 - ・ WCF 理事として小川委員が再選された（任期：2023 年 WCF 総会まで）
 - ・ WCF “Maximising the Value” ワーキンググループ（試合のエンド数、持ち時間等について議論するプロジェクト）のメンバとして、岩永委員を推薦し、承認された。
（任期：少なくとも 2021 年 WCF 総会まで）
 - ・ WCF より “Structural Review” ワーキンググループ（次期 WCF 会長人事等、Succession Plan に関して議論するプロジェクト）のメンバとして、ジョンストン委員に参加の打診があり、
理事会承認。
（任期：少なくとも 2022 年 WCF 総会まで？）
7. その他
 - ・ コロナウイルス問題に関連し、会議等への人的派遣方針について検討するも、結論が出る前に開催が中止となった。
 - ・ 以下の WCF からの Call については（当委員会としては）対応見送り。
 - ① 2021 年 WCF 総会の誘致
 - ② Finance Commission の空席への推薦依頼
 - ③ “IOC Coaches Lifetime Achievement Awards” への推薦依頼
 - ④ “World Curling Hall of Fame” への推薦依頼